

小中一貫教育推進だより

つながる



平成 25 年 4 月 23 日 No. 24

十日町市教育委員会学校教育課



希 望 の 花

十日町市教育委員会教育長 蔵品泰治

東北大震災復興応援ソングの「花は咲く」は、被災地の悲しみの淵に落とされた人々の心に寄り添い、そして辛い現実の中でも未来に希望を持つことを静かに語りかけています。教職員の皆様も、テレビなどで何十回も聞いていることと思います。

その被災地のことが気掛りで、昨年3月に引き続いて、3月31日に復興ボランティア「越後愛届け隊」の第14回目のツアーに参加して、石巻市に行ってきました。昨年は正に砂埃まみれの復旧作業でしたが、今回は、十日町市民などの募金で購入した桜の苗木を植えてくる作業でした。苗木の中には、3メートル程のものもありましたので、今年から少しずつ咲いてくれるかなと期待しながら植えてきました。植えた場所は、海岸から300メートル程のところにある神社の境内です。1、2メートル程小高くなっていて約200人が避難してきた神社だそうです。津波に襲われ建物の一部は被災しましたが、たまたまタイミングのずれた2方向からの津波により津波の力が弱まり、ここに避難した人は、奇跡的に全員助かったと聞かされました。一方、私達の作業を見に来たおばあさんは、「近くの学校に避難して自分は助かったけれども、同じく避難したと思っていた長男は亡くなって発見された。」と話されていました。桜の花が咲くことによって、被災地の人々に少しでも希望が生まれることを祈るばかりです。

さて、平成25年度は、十日町市の教育行政にとって大きな変革の年となりました。十日町小学校に併設して、県立特別支援学校の分校を市立特別支援学校として開校するとともに、子どもの発達に関する相談、訓練を行う発達支援センターが開設され、当市の特別支援教育にとって改革元年ともいえる年となりました。また、24年度末に浦田小学校が閉校し、松之山小学校での授業が始まりました。25年度末には孟地小学校、奴奈川小学校、松里小学校が閉校し、それぞれ松代小学校、松之山小学校に統合となります。

小中一貫教育については、26年度からの全中学校区での実施を目前にする正念場の年であると考えています。モデル中学校区は、引き続きモデルとして様々な取り組みを進め、他の中学校区は、モデル中学校区の試行錯誤の成果を見据えながら、それぞれ特色を持った小中一貫教育にチャレンジしていただきたいと思います。

小中一貫教育の取組は、十日町市にとって大きな教育課題である「学力の向上」、「いじめ・不登校の解消」に向けた大きな柱となる施策です。これらの課題は、教育基本法にいう「・・・地方公共団体は、義務教育の機会を保障し、その水準を確保するため、・・・責任を負う。」という意味においても、大変重いものであると考えます。十日町市に勤務する教職員の皆様全員が気持ちをつなげ、課題解決に「何としてでも」という強い思いの中で教育活動を実践していただき、課題を抱える子どもたち一人一人に希望という大きな花が咲くことを願っています。



共に手を携えて！！

平成 23 年度からモデル中学校区で試行を始めて本年度は 3 年目。試行最終年度の年を迎えました。次年度からは、全市内のどの中学校区でも小中一貫教育に取り組みます。十日町市の小中一貫教育推進係には係長 1 名、嘱託指導主事が 1 名配置されています。本年度は、モデル中学校区だけでなく、それ以外の中学校区の小中一貫教育にかかわる会議や事業等に参加させていただきます。また、資料が必要な場合や説明が必要な場合等、いつでもお声掛けください。出来る限りの対応をいたします。これまで以上に学校と力強く手を携えて、十日町市の小中一貫教育の取組の充実を目指していきます。

昨年度まで 2 年間お世話になっていた笠原実小中一貫教育推進係長が異動し、滝沢直子係長が新たに着任しました。どうぞ宜しくお願いいたします。



滝沢直子係長

市役所農林課から異動になり、4 月からお世話になっております。小中一貫教育完全実施に向けての節目の年、各中学校区が一丸となり、目指す子どもの姿の実現に向けて教育活動が実践できるよう、そして、学校、保護者、地域、教育委員会が”チーム”として小中一貫を進めていかれるよう汗を流したいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

今年も「つながる」で つながりを！！

本年度もこの小中一貫教育推進だより「つながる」で様々な情報をお届けしていきます。十日町市の子ども豊かな学びと育ちのために、「一貫した考えのもと、心でつながり、行動でつながる」教職員の姿の実現に少しでも役立てていただきたいと願っています。

忙しい学校現場におられる皆さんが、自分の時間に合わせてご覧いただけるように、掲示板での配信をいたします。時間を見つけて、ぜひご覧ください。

なお、一昨年度から配信の 1 号～ 23 号は、十日町市のホームページに掲載してあります。本年度から十日町市においでいただいた方は、ぜひ覗いてみてください。

各中学校区の取組データ の有効活用を！！

教育系ネットワークの「学校間共通」→「小中一貫教育」で進むと各中学校区のフォルダがあります。モデル中学校区のフォルダには、これまでの試行期間中に取り組んだデータが掲載されています。このデータは随時更新されます。お役立ち情報満載のこのフォルダをぜひ開いてみてください。また、モデル中学校区以外の中学校区のフォルダには、本年度から順次、データを掲載していただきます。各中学校区の取組の参考としてご活用ください。

活用してみませんか リーフレット

十日町市には、小中一貫教育の取組概要をまとめたリーフレットがあります。昨年度は、9月に保育園・幼稚園の年長児の保護者に配付しました。職員の研修、保護者・地域への説明等、様々な活用の方が考えられます。どうぞ、有効にご活用ください。

また、平成23年度以降、保護者・地域への説明に20会場以上伺いました。本年度も説明が必要な場合は、時間調整のつく限り、いつでも（休日・夜も）係の者が伺います。リーフレットや説明が必要な場合は、早めに小中一貫教育推進係にご連絡ください。

研修が始まりました！

本年度の研修のスタートは新任・転任教職員研修会です。4月10日（水）、11日（木）、12日（金）の3日間のうちの1日を選んで受講する選択制でした。100人以上の方々が「十日町市が進める小中一貫教育」と「教育系ネットワークの活用」についての理解を深めました。

・・・・・・ 囲み内は参加者の声・・・・・・



小中一貫では、今までモヤモヤしていた考えが、お話を聞いて詳しく知ることができました。

(20代教職員)

十日町市が取り組んでいる教育について知ることができて有難かったです。コンピュータで成績管理も出来るというなと思いました。

(30代教職員)

小中連携を小中一貫にする取組は難しいでしょうがやりがいがあると思います。各校の校長先生の方針を大切にしながら、現場で動く職員が働きやすい職場にして小中一貫教育を進めていきたいと思っています。

(40代教職員)

年度始めの忙しい時期であったけれど十日町市の課題や小中一貫教育について話が聞けて良かったです。パソコンについても様々な機能があり、驚きました。使いながら覚えていきます。(50代教職員)

4月17日（水）には、コーディネーター研修会が行われました。互いの実践紹介をもとに、自中学校区の取組の充実について熱心に話し合いました。

中学校区のコーディネーター会議を定期的に行っているのですが、昨年度よりは先の見通しが持てるようになりました。職員意識の向上をいかに図っていくかが課題だと感じました。

他中学校区の実践を知り、刺激を受けました。集まって話し合う時間がなかなかとれないので、年度当初に押さえておきたいことの確認や情報交換が出来て有意義な会でした。





小中一貫教育にかかわる5月の活動予定



毎月ここに掲載している活動予定は、どなたでもその活動を見ていただけるように紹介しているものです。**今年度からは、モデル中学校区だけでなく、全市内中学校区の小中一貫教育にかかわる活動を紹介していきます。**活動内容を参考にしたり、時間を見つけて参観をしたりしてみてください。参観の際には、当該学校へひと声掛けてからお出掛けください。

日時＜内容＞	会 場	見 ど こ ろ
1 日 (水) ＜研修会＞ 15:30 ～ 17:00	田沢小学校	・中里中学校区の教職員が一堂に会して今年度の小中一貫教育の取組について確認をしたり、班別協議をしたりします。
2 日 (木) ＜交流活動＞ 小小交流 14:00 ～ 14:30 小中交流 14:50 ～ 15:40	南中学校 武道館 体育館	・南中学校の行事「南の森の春まつり」のコンサートに学区の2小学校の6年生が招待され、その折に小小交流・小中交流を行います。コンサートでは「は・や・と」という3兄弟による和太鼓演奏が予定されています。
8 日 (水) ＜推進会議＞ 15:00 ～ 16:30	下条小学校 会議室	・下条中学校の推進会議は、学校職員のほかに保護者・地域の方々もメンバーになっています。前年度の取組の振り返りをもとにした本年度の取組について共に協議します。
8 日 (水) ＜教職員会議＞ 15:40 ～ 16:40	松代小学校	・松代中学校区の教職員が一堂に会して今年度の小中一貫教育の取組について確認をしたり、4プロジェクト別の会議をしたりします。
8 日 (水) ～ 15 日 (水) ＜家庭学習強調週間＞	松代中学校区	・昨年度検討し、今年度からスタートした学区全小中学校での取組です。16 日からの中学校のテスト期間に合わせ、その前の1週間を家庭学習強調週間としています。各学校での春の PTA 総会で保護者に連携・協力を求めてから取り組むことにしています。
10 日 (金) ＜交流活動＞ 16:00 ～ 16:40	下条中学校 ランチルーム	・小学1年生から中学3年生までの異学で構成されたジャンボ若葉班のリーダー指導です。年間の活動計画を立案したり、第1回の活動の計画や打合せ事項の確認をしたりします。
17 日 (金) ＜交流活動＞ 8:15 ～ 8:30	下条小学校 体育館	・小・中学生が一堂に会し、ジャンボ若葉班の顔合わせを兼ねた「あいさつ運動始めの集い」を行います。運動の趣旨を確認した後、良い挨拶のためのスキルトレーニングや仲間づくりのためのコミュニティゲームを計画しています。

中旬～24日(金)頃 ＜あいさつ運動期間＞ 7:45～8:00	拡大中学校区の 各小学校	・拡大中学校区の中学1年生が、出身の小学校に出掛けて小学生と共にあいさつ運動を展開します。
20日(月)～24日(金) ＜あいさつ運動週間＞ 7:45～8:05	下条中学校区 ①下条中学校前 信号付近 ②下条小学校前 信号付近	・今年度、最初のあいさつ運動週間です。縦割り班ごとに日を割り振り、左記の場所であいさつ運動を展開します。
21日(火) ＜交流活動＞ 16:00～16:40	下条中学校 ランチルーム	・ジャンボ若葉班のリーダー指導です。今回は、コミュニティタイム(6/7)の進め方についての相談をします。
25日(土) ＜交流活動＞> 9:00～12:00	下条小学校 グラウンド	・下条中学校の1年生が小学校の運動会で小学生と一緒に競技に参加したり、運動会の運営を補助したりします。このような中学生の姿を見せることで、中学生に対する尊敬や憧れの気持ちを醸成します。
25日(土) ＜交流活動＞	上野小学校・橘 小学校 グラウンド	・川西中学校の1年生が出身小学校の運動会に参加し、運動会を盛り上げます。千手小学校は6月2日(日)の予定です。
25日(土) ＜交流活動＞	田沢小学校 グラウンド	・中里中学校の生徒が出身小学校の運動会で、小中合同種目に出場します。貝野小学校は、6月2日(日)の予定です。
26日(日) ＜交流活動＞	倉俣小学校 グラウンド	
28日(火) ＜交流活動＞ 9:45～10:35	川西中学校 体育館	・川西中学校の「いじめのない学校宣言文採択会」に小学6年生も参加し、『いじめ見逃し0』の気運を共に高めます。